



フレキシブルダイ CNC精密彫刻機

ND6090FD 印刷ラベル産業 高精度型抜き用に設計

NDグループは、研究、開発、生産、販売を一体化した国家レベルの高新技術企業グループであり、精密金型数値制御加工センター、花崗岩精密測定器および部品、光学ガラス加工生産ライン装置などの製品を提供しています。主要なビジネスは、多くの業界にわたる多数のアプリケーションをカバーしており、製品は60以上の国と地域に輸出されています。

企業の持続的な発展の原動力は、継続的な研究開発であり、現在99件以上の特許と8件のソフトウェア著作権を保有し、ISO9001品質管理システム認証、ドイツTUV認証、EU CE認証、工業化情報化統合認証などを取得しており、製品性能とソリューションの向上と持続的な発展のための堅固な基盤が築いています。

NDグループは、技術とイノベーションを常に推進し、高等教育機関や研究機関と協力して研究開発を継続的に行っています。専門性、専心性、専念性を初心に、各業界のお客様に最適なソリューションを提供し、良好な顧客評判を獲得しています。今後も研究開発に力を入れ、より優れたサービスを提供し、顧客に最大の価値を提供し続けます。



ND精工株式会社

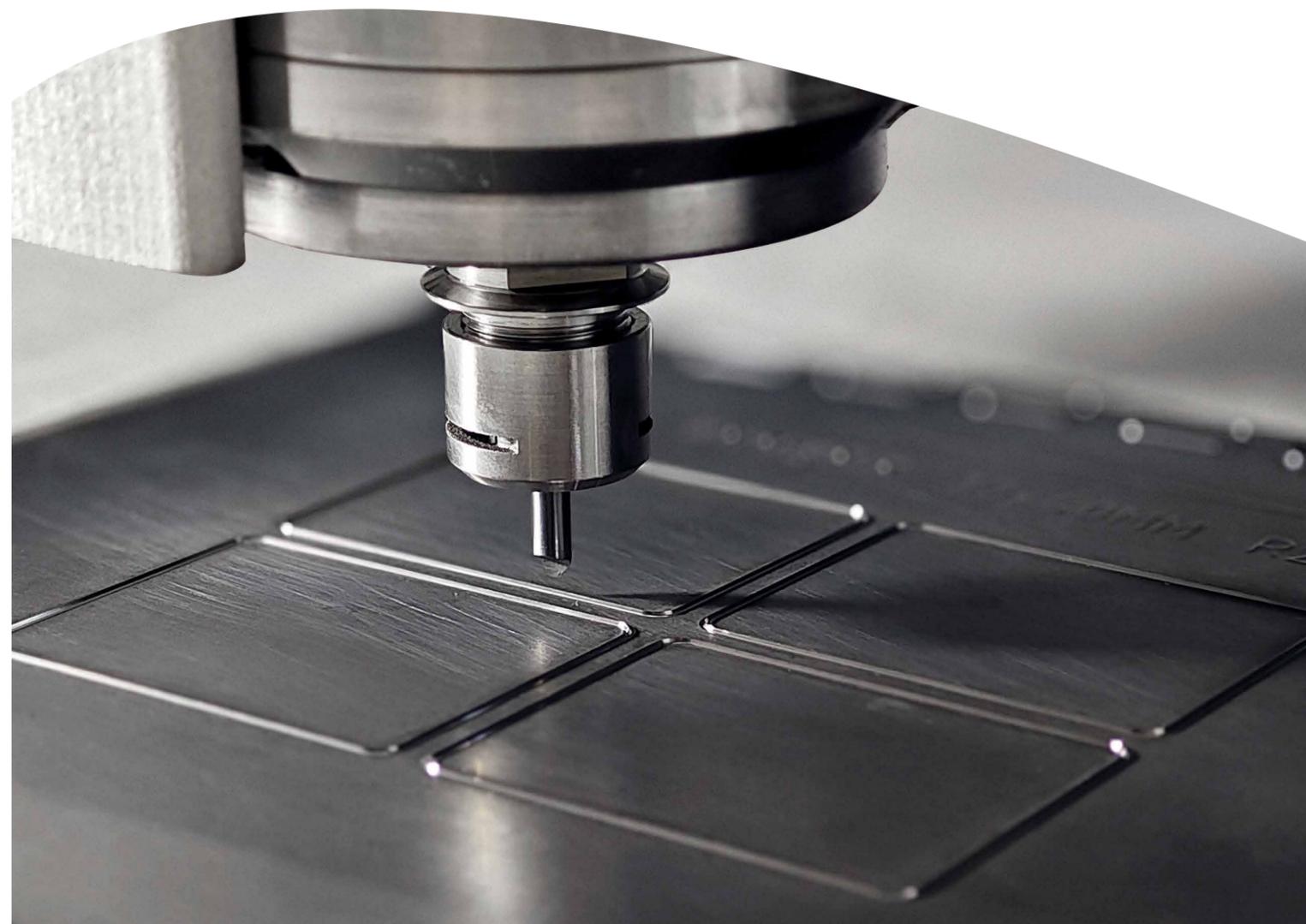
〒438-0803 静岡県磐田市富丘 141-1
TEL: 0538-21-8600 0538-84-9600
FAX: 0538-21-8602

詳細については、弊社 Web サイトをご覧ください。弊社までお問い合わせください。

www.nd-seiko.co.jp

info@nd-seiko.co.jp

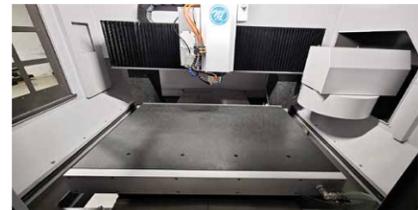
Copyright 2024 ND Seiko. All rights reserved.



製品特長 | Key Features

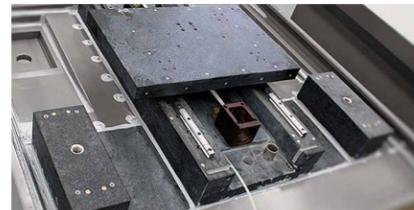
超高精度天然花崗岩真空吸着作業台

人工研磨の超高精度天然花崗岩真空吸着作業台を採用し、フレキシブルダイの高精度加工を実現します。



天然花崗岩本体構造

「済南青」天然花崗岩が装置のベッド、ビーム、ベース、シャフトスライドに使用され、全ての精密表面は手作業で研磨されています。全体の構造は安定しており、高精度機械システムが保証されています。



デジマチックダイヤルインジケータ

ワークのフレキシブルダイの高さを検出し、実際の加工条件をフィードバックします。それに応じて加工パラメータをリアルタイムで調整することができ、ツールの磨耗やその他の理由による加工誤差の蓄積を回避し、フレキシブルダイの加工精度を向上させることができます。



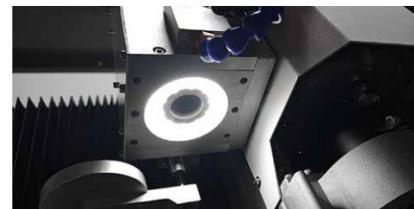
Fagor / Renishaw 回折格子

高精度、高安定性、高速度の位置情報を機器に提供する装置で、多種類業界標準シリアル通信プロトコルに対応し、様々な高度な運動制御アプリケーションに採用されています。



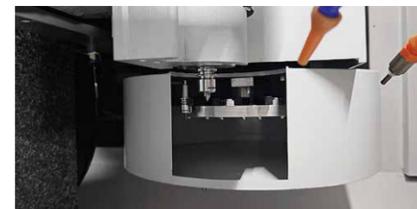
CCD 視覚位置決めシステム

画像処理（演算）により、ワークの特徴点、位置、エッジを高速に識別・計算し、ミクロンレベルの精度を実現します。手動操作のエラーやリスクを軽減しながら、処理効率と品質を効果的に向上させます。



独立円盤式ツールマガジンシステム

多様の切削ツールを保管し、加工プログラムに応じて自動的に選択・交換することで、時間とコストを節約し、手作業によるミスを減らし、加工精度と安定性を向上させることができます。



ND6090FD | フレキシブルダイCNC精密彫刻機



設備パラメータ | PARAMETERS

構成	項目	詳細	単位	ND6090FD
標準構成	設備精度	システム精度(X/Y/Z軸)	mm	±0.0015
	作業エリア	動作ストローク (X/Y/Z軸)	mm	900x600x165
		作業台 (X/Y軸)	mm	900x600
	主軸	作業台の最大耐荷重	kg	100
		最大回転速度	rpm	60000
		出力	KW	2.5
	送り速度	直径	mm	62
		クランプ式 (ツールホルダー)	mm	T11
		早送り速度	m/min	30
	主軸冷却システム	冷却流量	L/min	≥1.6
		冷却圧力	kgf/cm2	2.0-4.0
	環境要件	電圧	V/Hz	220/50
		正圧/負圧 圧力	Mpa	0.6/-0.06
		温度/湿度	Mpa	21°C/40%
設備本体	総出力	KW	5.5	
	外形寸法	mm	2230×1640×2050	
	重量	Kg	3000	
コア構成	超高精度天然花崗岩真空吸着作業台			
	円盤式16Tツールマガジン			
	デジマチックダイヤルインジケータ			
	CCD視覚位置決めシステム			

*本装置はユーザーの使用要件に合わせて主軸を選択することができ、他の機能モジュールと組合せることで、カスタマイズ要件を実現することができます。

